

# ラブシート育ちの苗は、 元気な優等生!

## 水稲育苗用 — 第27号 —

出芽期用・緑化期用/＃20207・＃20307 夜間保温用・下しき用/＃20507

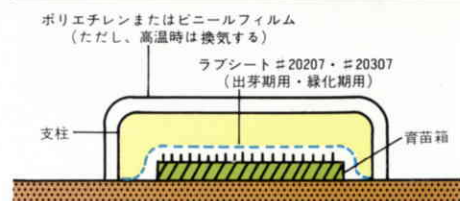


水稲育苗用被覆材として、豊富な経験を誇るポリエステル長繊維不織布ラブシート。数々の優れた特長が、これまでの育苗被覆材の難点を解消して、見事な健苗を育てています。この機能性、経済性を農業の合理化、省力化にお役立てください。

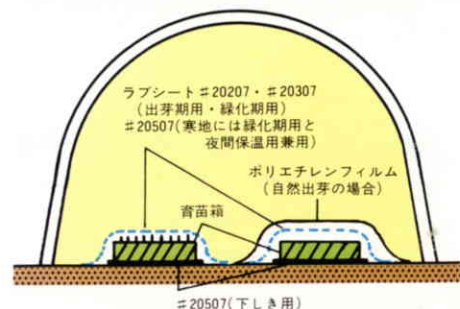
### 〈特長〉

- 発芽が一定になり、芽がそろふ。
- 適度な遮光で、白化現象が防げる。
- 適度な通気で、高温多湿、乾燥状態に陥ることなく、葉焼けからも保護する。
- 軽くて強い繊維だから、取り扱いが手軽。
- 耐久性が優れているので、繰り返し使用ができる。
- ＃20507は、コモワラと同じくらいの保温力を持つ。

### 自然出芽法でのラブシート使用図解



### ハウス型でのラブシート使用図解



# 特長を生かした、 さまざまな使用例です。



## 1 自然出芽期用にベタ平張り

軽くて丈夫なうえ、通気性のある、きめこまかい布状なので、平張りしても出芽してきた芽をいためません。また、通水性があるので、ラプシート上からもかん水ができます。

## 2 緑化期のベタ平張り

適度な遮光性があり、出芽後の幼い苗を強光から守り、均一な緑化を促します。

## 3 緑化した苗

通気性があるので、1.5 葉ぐらいまでかけっぱなしにしておいても平気です。



## 4 ハウス育苗でのトンネル

ラプシート1枚でもトンネル状にすれば、夜間の保温力はより効果的です。

## 5 夜間の保温用にベタ平張り(≠20507使用)

寒冷地での夜間の保温にも、ベタがけが有効です。緑化期から通して兼用で使用できます。

## 6 厳寒地の下しき(≠20507使用)

湿地及び冷え込みのきびしい場所では、もみからをまき、その上にラプシートを敷けば、地面からの冷却を防ぎます。

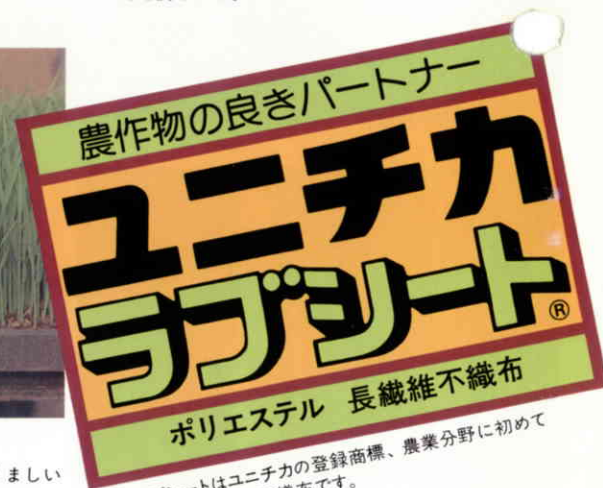


## 7 育苗箱の下しき(稚苗)(≠20507使用)

根が地面に入りにくく、根切りの労力が省けます。根張りのすばらしいマット形成のよい健苗に育ちます。

## 8 田植え直前の健苗

葉の巾は広くズングリ型の厚い葉、たくたくましい茎と、ガッチリした根張りのよい健苗ができます。



※ラプシートはユニチカの登録商標、農業分野に初めて本格使用された不織布です。

**UNITIKA ユニチカ株式会社**

スパンボンド農業資材営業部

〒541-8566 大阪府中央区久太郎町4-1-3

☎(06)6281-5364

〒103-8321 東京都中央区日本橋室町3-4-4

☎(03)3246-7564

代理店

'99.1.20,000